2025 年 12 月 18 日（第 1.0 版）

臨床実習（クリニカルクラークシップ）での
手術解剖ダイアグラム描画セッションへ参加された皆様へ

「手術解剖描画教育のレジストリの構築と
学修者の重要度認識・描画自信度の経時変化解析」
について

はじめに

鳥取大学医学部医学教育学では、臨床実習中の医学生を対象に実施している手術解剖描画教育（drawing-based session）に関して、教育の質改善および教育研究を目的として、アンケート等の情報を蓄積するレジストリ（登録データベース）を構築し、解析を行います。

この研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けています。詳細は以下のとおりです。

1. 研究概要および利用目的・方法

本研究では、2025 年 9 月 1 日から 2026 年 2 月 3 日に、鳥取大学医学部消化器・小児外科において実施された、臨床実習（クリニカルクラークシップ）での手術解剖ダイアグラム描画セッションに参加した前後で依頼したアンケート情報を集めさせていただき、自信度の変化を評価することを目的としています。

すべての情報は、鳥取大学医学部医学教育学教室で集計されます。なお、これらの情報は研究責任者が責任を持って保管、管理します。

本研究の対象となる方は、他の研究対象者への個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

2. 取り扱う情報

臨床実習（クリニカルクラークシップ）での手術解剖ダイアグラム描画セッションの際に入力いただいた以下のアンケート項目を情報として集めさせていただきます。

研究対象者の情報

- 医学部在籍年次(1-3 年生/4 年生/5 年生/6 年生)
- 描いて説明できる能力の重要度認識(5 段階リッカート尺度、評価時点：セッション前/後)
- 描くことに関する自信度(5 段階リッカート尺度、評価時点：セッション前/後)

・描画能力の主観的改善度(5 段階リッカート尺度、評価時点：セッション後)
・セッションの総合満足度(5 段階リッカート尺度、評価時点：セッション後)
・これまでの描画経験（消化管再建図・臓器関係図を自分で描いた経験：4 段階）
　　1：全く描いたことがない
　　2：授業などで一度描いたことがある
　　3：自主的に描いたことがある
　　4：実習などで複数回描いたことがある（慣れている）

背景情報
・参加した描画セッションのテーマ
　例：上腹部臓器配置／腹腔動脈（CA）・上腸間膜動脈（SMA）・下腸間膜動脈（IMA）領域の灌流臓器／門脈系／胃を栄養する血管／再建模式図 など

3. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から 2030 年 12 月 31 日まで行う予定です。

4. 個人情報保護の方法

集められた研究対象者の情報は、研究責任者が責任をもって保管、管理します。また、氏名などの直ちに個人を識別できる個人情報は匿名化*され、本研究では匿名化された情報を使用します。このようにして研究対象者の個人情報の管理については十分に注意を払います。

***匿名化**について：本研究にご提供いただく情報については、氏名など個人を直ちに特定できるような情報をすべて削除し、代わりにこの研究用の登録番号をつけます。なお、研究の過程で情報がどの受講者のものかを結びつける情報は一切収集せず、対応表も作成しません。

5. 研究への情報提供による利益・不利益

利　益・・・本研究は、臨床実習（クリニカルクラークシップ）において実施された手術解剖ダイアグラム描画セッションに付随して収集されたアンケート等の情報を、教育研究の目的で解析するものです。研究対象者に対して新たな医学的介入や処置、追加の検査を行うことはないため、直接的な健康上の利益（治療効果等）は生じません。

一方で、アンケートは当初より教育活動の改善および教育的評価のために実施されており、本研究により得られる知見は、手術解剖の理解と説明に関わる描画教育の設計（内容・時間配分・指導方法・フィードバックの焦点）を見直す根拠となり、今後の教育の質向上に資する可能性があります。さらに、重要度認識や描画自信度の推移を集団レベルで把握することは、学修者がつまずき

やすい点や支援が必要な領域を検討する材料となり、臨床実習における説明能力・空間理解を支える教育環境の整備に寄与することが期待されます。なお、本研究にご協力いただいた方への謝礼はありません。

不利益・・・本研究では、氏名・学籍番号・メールアドレス等の個人識別情報を収集しない形でアンケートを実施するため、個人が特定される形で結果が公表されることはありません。一方で、情報漏えい等のリスクはゼロではないため、収集したデータは研究責任者が適切に管理します。また、匿名で収集する性質上、回答提出後に個人の回答のみを特定して修正・撤回することはできません。なお、イラスト（描画物）について、学会・論文等で図として掲載する場合は、作成者本人から別途、明示的な同意を得たもののみを使用します。

6. この研究終了後の情報の取り扱いについて

今回、集めさせていただく研究対象者の情報が医学教育の発展に伴い、新たな重要な情報をもたらす可能性があります。このため、研究対象者の情報は、この研究終了後も保存させていただき、他の研究に使用させていただくことがあります。その場合は、新たに研究計画をたてて研究に参加する医療機関の倫理審査委員会での審査を経て、他の研究に使用させていただきます。

情報は、当該研究の終了について報告された日から 5 年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から 3 年を経過した日のいずれか遅い日までの期間保存します。保存期間終了後は、研究対象者個人を特定できない状態にして適切に廃棄します。

7. 研究への情報使用の取り止めについて

本研究では個人情報を用いないため、個人を特定することが難しく、一旦提出した情報を個別に削除することはできません。

8. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、鳥取大学医学部医学教育学の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

9. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、研究対象者の個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に研究対象者の個人情報が明らかになることはありません。

10.知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学

に帰属し、あなたには帰属しません。

11.問い合わせ窓口

本研究についてのご質問だけでなく、研究対象者自身の情報が研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合など、この研究に関することは、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

【研究責任者】
花木　武彦　　鳥取大学医学部医学教育学講座医学教育学分野　講師
〒683-8503　鳥取県米子市西町 86
TEL：0859-38-6438／FAX：0859-38-6458

＊この研究に関する情報は、鳥取大学医学部附属病院のホームページに掲示しております。
（URL：http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/introduction/3107/）